

「くらしの情報 ふくい」

2009
6月号
No.3

- 侵入者から我が家を守るには
- これから夏本番!! 食中毒が多く発生する季節です!
- 【知って得する統計豆知識】 48,713

… 侵入者から我が家を守るには …

窓を破って侵入する空き巣等を強烈な警報音で威嚇し、侵入行為を止めさせる効果があるといわれている[窓ガラス用防犯アラーム(12銘柄)]について、仕様や性能をテストしました。

窓ガラス用防犯アラーム(12銘柄)の商品テスト結果

…北陸三県共同テストより…

価格

580円～4,460円

検知の種類

振動 衝撃 破壊 開閉

検知器の感度

3試験球(鋼球、木球、ゴム球)を落としたところ、3試験球とも敏感に感知するもの、ガラスを破壊しないと感知しないものなど、感知センサーの性能(感度)に大きな違いがあった

本 体

固定方法

ほとんどが両面テープで固定するタイプであった

セキュリティステッカー

本体裏に屋外から「警戒中」「防犯装置作動中」「WARNING」などが見えるステッカーがあった

使用電池

単4 アルカリ電池、アルカリボタン電池、リチウムボタン電池等

マグネット



マグネット検知距離

本体とマグネットが約16～41mm離れるとアラームが鳴った

アラーム

約85～99dB/mの音が
約20～60秒間鳴る



…… アドバイス ……

【購入時に留意すること】

- 本体の性能(アラームの鳴動時間や感度など)に差がありました。取り付けたい窓に合わせて必要とする性能や大きさを確認しましょう。
- 電池交換時期を知らせるものや「警戒中!」などの表示があるものを選ぶとよいでしょう。
- 開閉でアラームが鳴動するものについては、開け閉めの多い窓ではそのつど解除・警戒の切替が必要なことや本体だけでは使用できないことも考えて選びましょう。

【取り付け・維持管理で留意すること】

- 取扱説明書をよく読み、本体が窓の開閉時に接触しないことを確認し、スイッチの切替や電池交換がしやすい高さを選びましょう。
- 正常に作動するか、電池が切れていないか定期的に確認しましょう。



※テストの結果はテストのために購入した商品のみに関するものです。

★お知らせ★

消費生活関連講座(平成21年7月)

日時	講義内容	開催場所	問い合わせ先
22日(水) 13:00～15:00	消費生活実修講座 「ムダがなくなる!?生活設計術」 ～今こそ家計を見直してみませんか?～ 講師：ファイナンシャルプランナー 吉田 由香利氏	ユーアイふくい 学習室 301	(株)ふくい・くらしの 研究所 (0776)52-0626
23日(木) 13:00～15:00		若狭図書 学習センター	

消費生活通信講座

- ①期間** 平成21年7月～11月
- ②学習方法**
- ①テキスト：くらしの豆知識
(発行：国民生活センター)
 - ②演習問題4回、スクーリング(くらしの講座、実修講座)へ1回以上参加。
(演習問題をお送りしますので、テキストに沿って学習してください。お送りいただいた回答は添削して、お返しします。)
- ※インターネットでも受講できます。

受講してみませんか!

- ③募集人数** 200名
- ④申し込み期限** 平成21年6月19日(金)
- ⑤申し込みおよび問い合わせ先** (株)ふくい・くらしの研究所
TEL 0776-52-0626 FAX 0776-52-0660
〒910-8557 福井市開発町第2号1番1
URL <http://www.fukui.coop/kuraken/>

※「消費生活実修講座」と「消費生活通信講座」は、福井県が(株)ふくい・くらしの研究所に委託して実施しています。

価格情報 生活関連物資 5月調査結果

(前月との比較)

キャベツ(1kg)	240円	↑	トマト(1kg)	591円	→	食パン(1kg)	440円	↓
たまねぎ(1kg)	212円	→	レタス(1kg)	375円	↓	トイレトペーパー(12ロール)	353円	→

・キャベツは、生育が遅れて例年よりやや高めとなっている。 ・食パンが、値下がりした。

物価に関するご意見、ご質問は、福井県県民安全課まで。調査結果の詳細については、ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenan/index.html>

私たち、がんばってます! 「コスモス92」

当会では、毎年11月の福井市消費者まつりに参加し、昨年度はハギレや古着等で再利用したエコバッグやポーチなどを出展しました。会員全員で参加することで、楽しみも共有できます。また、レジ袋無料配布中止のチラシ配りやアンケート調査などにも取り組みました。



このコーナーに掲載する消費者団体を募集しています。

消費生活のご相談は…

福井県消費生活センター ☎ 0776-22-1102
FAX 0776-22-8190
〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1(AOSSA 7階)

福井県嶺南消費生活センター ☎ 0770-52-7830
FAX 0770-52-7831
〒917-0069 小浜市小浜白鬚112(つばき回廊業務棟3階)

(個人情報苦情相談も受け付けています。)

受付時間 9:00～17:00

土・日曜日にも相談を受け付けています。

福井県消費生活センターホームページ

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/shohic/index.html>

※市消費者センター、町相談コーナーでも受け付けています。

発行/福井県安全環境部県民安全課
〒910-8580 福井市大手3-17-1
☎ 0776-20-0287
FAX 0776-20-0633



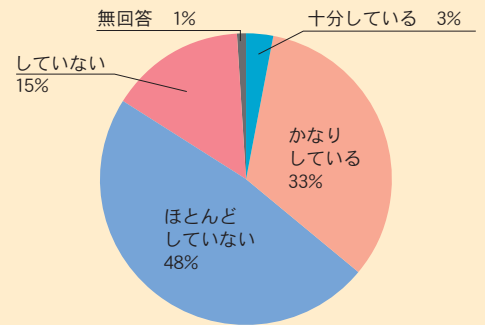
住宅における防犯対策についてのアンケート調査結果

住宅における防犯対策の意識や現況、防犯情報の認識などについてアンケート調査を行いました。
(調査期間：平成20年10月～平成21年1月 調査対象：北陸三県の県民2,306人)

●空き巣等盗難被害に対して防犯対策の意識は？

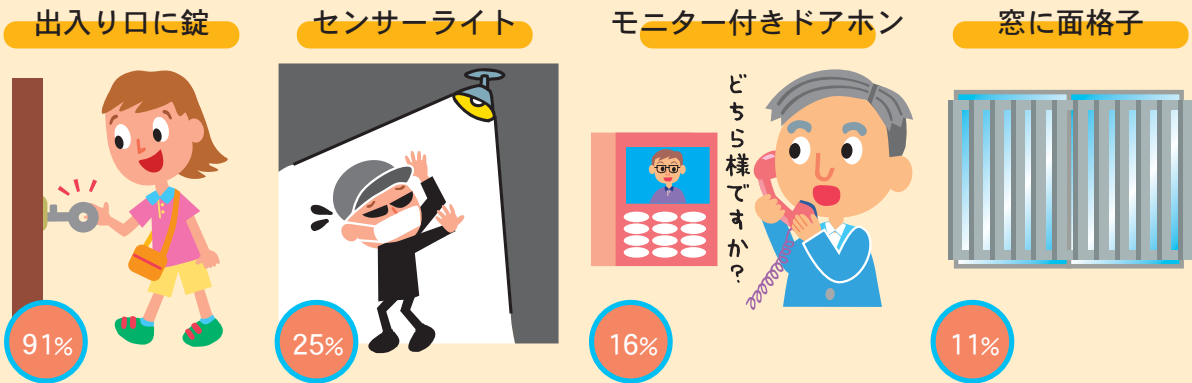
「ほとんど対策をしていない」、「対策をしていない」を合わせると63%の人が住宅での防犯対策が不十分であるとの意識であった。

防犯対策への意識(回答者：2,306人)

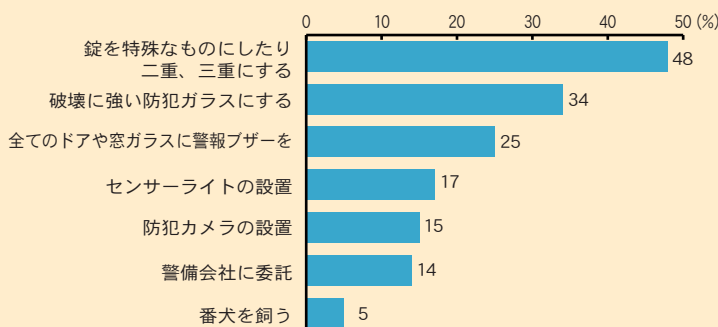


●住宅における防犯対策の現況は？

何らかの防犯対策をしている人(1,939人)の回答

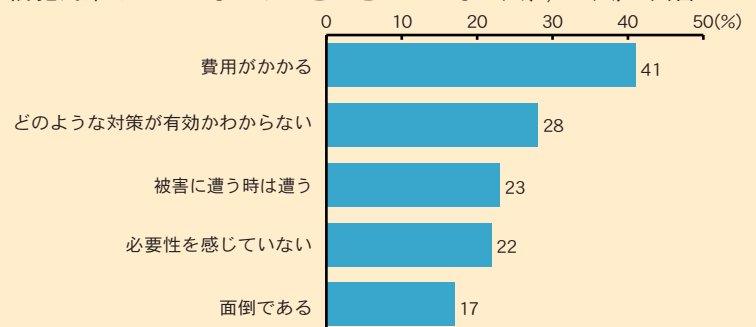


防犯上最も有効と思われる対策(回答者：2,306人)



防犯対策をしていない理由

防犯対策をしていないかほとんどしていない人(1,460人)の回答



これから夏本番!! 食中毒が多く発生する季節です!

食中毒予防強化期間 5月1日～9月30日

食品取扱い事業者はもちろん、家庭でも食中毒予防に心がけてください。
特にバーベキューの際は肉をしっかりと加熱してから食べましょう。
生の肉を取扱う箸やまな板・包丁などを使い分けることも大切です。



お肉はしっかりと加熱して食べましょう

食中毒予防の3原則

- 1 つけない** しっかり手洗い! まな板・包丁等の器具の使い分けも行いましょう
- 2 増やさない** 食材はすぐ冷蔵庫へ! なるべく早く食べましょう
- 3 やっつける** しっかり加熱しましょう!



しっかり手洗いをします!!

県では食中毒予防強化期間に様々なイベントを開催しています。

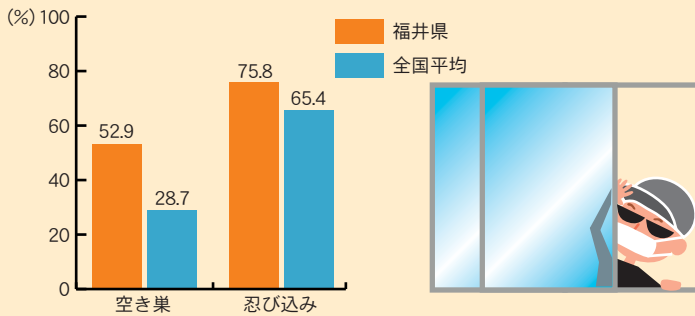
5/1には県庁ホールで福井佼成幼稚園のみなさんが手洗いの歌や手洗いのお約束を宣誓してくれました。

(問合せ先) 福井県健康福祉部 食品安全・衛生課 TEL 0776-20-0354 FAX 0776-20-0643

●ご存知ですか？ 防犯情報

無施錠被害率 全国平均を上回る！

無施錠被害率(平成20年) 福井県警察ホームページより



今回のアンケートでは、無施錠被害率が全国平均より高いことを、45%の人が知らなかった。また、空き巣等の最も多い侵入手口が窓ガラス破りであることについては、70%が知っていた。

防犯性能の高い建物部品(CP部品)！



CPとはCrime Prevention(防犯)の略。2004年に警察庁などの各省庁と関連の民間団体に組織する「官民合同会議」が制定した。「侵入までに5分以上の時間を要する」などの防犯性能があると評価されたドア、錠、ガラスなどの建物部品に使用できる。

今回のアンケートでは、「知っている」と答えた人は5%と非常に少なく、また、設置している人も1.4%とごく僅かであった。

ポイント

心がけたい防犯の

家庭での防犯の心がけ

- ・在宅時、短時間の外出時でも必ず施錠する。
- ・ドアを開ける前には来訪者を確認する。
- ・合鍵は発見されやすい場所(ポスト、植木鉢など)に置かない。
- ・侵入の際の足場となるもの(脚立など)を屋外に置かない。
- ・留守中や一人暮らしがわからないように工夫する。

防犯設備の強化

- ・玄関等の錠を二重に、防犯性の高いCP部品に取り替えるなどセキュリティを高める。
- ・屋外灯の設置、窓にはアラームや補助錠、防犯ガラス等を取り付ける。
- ・警察庁ホームページの「住まいる防犯110番」を参考にする。

地域での防犯活動

- ・「あいさつ運動」の実施や普段見かけない人には「ひと声」かける。
- ・防犯講習会や自主防犯活動に参加する。
- ・ゴミだしルール等を守る、路上駐車をしないなどの秩序ある地域づくりに取り組む。

～知って得する 統計豆知識～

48,713

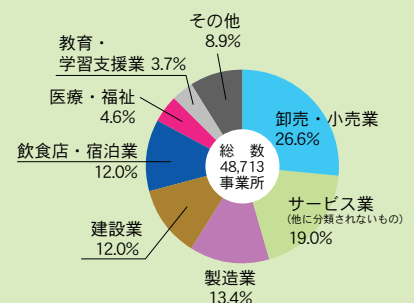
平成18年の事業所・企業統計調査の結果によると、県内の事業所の総数は48,713事業所で、平成13年調査に比べ、7.8%減少しています。

これを業種別に見てみると、卸売・小売業が、12,960事業所(全体の26.6%)で最も多く、また、民営事業所の従業者規模別の構成比を見ると、従業者数が5人未満の事業所が、29,947事業所で、全体の64.2%を占めています。

この事業所・企業統計調査は、全国のすべての事業所および企業を対象に、事業の種類や従業者数などの基本的な情報を調査し、行政の施策や各種の統計調査に必要な情報を得ることを目的に、昭和22年から周期的に実施されてきましたが、この調査は平成18年をもって終了し、平成21年からは、事業所・企業の基本的な情報に加え、営業費用などの経済活動の実態を把握する「経済センサス」という調査が新たに始まります。

その最初となる経済センサス基礎調査が、今年の7月1日を調査期日に実施されます。事業所・企業の皆様には、引き続き調査に対する御理解・御協力をお願いします。

産業大分類別の事業所数の構成比 (平成18年)



(経済センサスイメージキャラクター)

ビルくん&ケイちゃん

